

〔N6〕 名詞節 基の文：He played tennis. When did he play tennis?

1. that + 文：～ということ

名詞節：that he played tennis 「彼がテニスをしたということ」

I know that he played tennis. [K3] 私は 彼がテニスをしたということを 知っている。 [K3]

2. if/whether + 文 + or not：～かどうかということ

名詞節：if he played tennis or not 「彼がテニスをしたかどうかということ」

I know if he played tennis or not. [K3] 私は 彼がテニスをしたかどうか（ということ）を 知っている。 [K3]

3. 疑問詞の疑問文の名詞節：彼がいつ～したかということ

名詞節：when he played tennis 「彼がいつテニスをしたかということ」

I know when he played tennis. [K3] 私は 彼がいつテニスをしたか（ということ）を 知っている。 [K3]

〔AD4〕 副詞節 基の文：He played tennis.

主な接続詞

when：～のときに

while：～している間に

before：～する前に

after：～した後に until：～まで

if：もし～ならば

though：～だけれども

because：～なので

as：なので／～のように／しながら

when he played tennis：彼がテニスをしたときに

He saw Mary when he played tennis. [K3] 彼は 彼がテニスをしたときに メアリーに 会った。 [K3]

〔FA8〕 形容詞節

基の文①：Tom bought the book at the shop. [K3] トムは その店で その本を 買った。 [K3]  
S V O

基の文②：Tom's father is a teacher. [K2] トムの父親は 先生です。 [K2]  
S V SC

関係代名詞／関係副詞

・ 関係代名詞（名詞をコアにする機能語）

「人がコア」 主格：who 目的格：whom 所有格：whose

「物がコア」 主格：which 目的格：which 所有格：whose

・ 関係副詞（[AD] をコアにする機能語）

「場所がコア」：where 「時がコア」：when 「方法がコア」：how 「理由がコア」：why

基の文①

・ Tom を the boy でコアにする（Tom は「人」で「主格」）

the boy who bought the book at the shop その店で本を買った少年

・ the book を the thing でコアにする（the book は「物」で「目的格」）

the thing (which) Tom bought at the shop トムがその店をかったもの  
= what Tom bought at the shop

・ at the shop を the place でコアにする（at the shop は [AD] で「場所」）

the place (where) Tom bought the book トムがその本を買った場所

・ the shop を the place でコアにする（the shop は「名詞」で「目的格」） \*at the shop：the shop は at の目的語

the place (which) Tom bought the book in トムがその本を買った場所  
= the place in which Tom bought the book

基の文②

・ Tom' を the boy でコアにする（Tom は「人」で「所有格」）

the boy whose father is a teacher